



全ての国民への政治の責任と国家の選択

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

全ての国民への基本的生活の供与と共有という新しい政治の合意は、先端性の追求に限定される政治コンセンサスの変更を提案するものである。

これらは豊かさという現実が、競争と主に現実の混乱を与えることに対して、共生という新しい社会主義思想など、基本的生活の供与を政治が合意し、新しい国家現実の模索を提案したいと考える。

これらは世界という現実への落伍でなく、政治プレゼンスの回復において国家の新しい現実の創造を他方において実現するものである。

財政支出への疑問は、社会保障費用の削減が可能であり、新しい社会システムは、新しい経済活動の創造を期待できるものである。

これらは新社会主義という新たな社会システムへの転換の提案と考えていただければ幸いである。

また、地方行政における地域社会生活への新たな責任とアクセスは、Society 5.0 という行政システムの転換とともに、新しい生活社会の創造を実現できると考える。

全ての児童への大学教育までの無償化は、社会参加の機会の平等性という新たな合意を提案するものである。

これらは既存行政活動の大幅な民間の委託において小さな政府への転換と新規コスト基準における行政構築への転換を求められるものである。

これらは共産主義の平等という思想を新たに考慮し、ベーシックインカムや、新しい社会システムの提案を行うものである。

これら新たな社会と生活基盤は、現状の世界における革命的基盤を受け入れる正しい自己基盤であり、民間活動の活性化なども期待できるはずである。